

元気!やる気!勇気!

81期生 学年通信
令和7年4月30日
No.12 文責:竹島広輝

★色々な頑張り、取り組み

授業が本格的に始まって2週間ほどが経ちました。教科によっては、授業が進んでいくだけではなく、小テストや実技テストなども始まっています。その中で、体育では「集団行動の方向転換」「ラジオ体操のテスト」スポーツテストの種目の「シャトルラン」や「50m走」などが行われています。特に、「ラジオ体操」では、指先まで伸びて動きも大きく正しくできている人がたくさんいました!と猪原先生から嬉しい話を聞きました。また、シャトルランでは1年生男子としては素晴らしい回数の「121回」できた人もいました。こんな話をたくさん聞くと、1年生のみんなが中学校生活を「元気!」に何事にも「やる気!」を持って取り組み、少しの「勇気」を出して自分でチャレンジしてくれているのかなと嬉しい気持ちになります。ぜひ、この頑張り를続けていってくださいね!!

★学級委員さんより、昼休みのボールの使用について

これまでに、「昼休みのボール使っているの?」「先生。ボールって1年生はどうなん?」といった質問が寄せられており、備品を揃えることとその方法を確認するため、少し待ってもらっていました。待っていていたみなさんありがとうございます。待っているみんなのためにも、何とかスタートしたいと思い月曜日の学級委員会で話をしました。その内容を、朝学活で学級委員さんから話してもらいました。

その中で色々な話が出ました。でも、最初からルールをたくさん決めていくのは、最初から「守れない」「迷惑をかける」という見方で話をしていることになるので、そうではなくて今の中学校生活でやるべきこと、守るべきことは守っている、その出来ているところから始めましようとなりました。その中で、1年生の状況を見てルールが必要な状況になったのなら考えて決めていこうとなりました。

これは、とても大事な意見、考え方だと思い、竹島は感動しました。よって、朝学活で学級委員さんがみなさんにお伝えした運営上の内容は以下の2点ですね。これは、先ほども言いましたが今



の中学校生活に大きな変更点などはありません。後は、みなさんの過ごし方次第です。楽しく過ごしながらも、みんなで考えて昼休みが過ごせると良いですね!!

<1年生の昼休みのボール使用のルール>

- ①すべてのボールは4階の学年職員室で管理すること
- ②5時間目のチャイムが鳴った(授業がスタートのチャイムが鳴った)時点で、授業を受けられる態勢が整っていること

★宿泊学習について

これまでに、持ち物関係で質問をいただいていた内容について、連絡したいと思います。

- ・洗顔 … 大丈夫です。持参する際に、荷物の中で液漏れしたりしないように管理してください。
- ・化粧水、ヘアオイル、ヘアミルク … 大丈夫です。ただし、自分の家ではないので、香りなども含めて共同生活ということを頭に入れて使用しましょう。
- ・寝ぐせ直し … 大丈夫です。学校のルールで決められている範囲のもので大丈夫です。
- ・アイマスク … 大丈夫です。ただし、あまり高価なものなどは万が一壊した、などのことがあった時のトラブルとなりますので、その辺を考えて持ってくるようにしてください。
- ・ヘアアイロン … ホテルを確認すると、コードレスタイプ(電池式)であれば使用可との返答がありましたので、大丈夫です。電源プラグをコンセントにさして使用するタイプは、ブレーカの許容を超えるので使用しないでくださいとのことです。

学級委員会でも、色々な質問が出ました。小学校では、すごく細かいところまでルールがあったということも聞きました。では、中学校は「ルールを緩めて何でもいいよ」というわけではありません。

そういうことではなく、持ってくるものは基本的に最初に渡した「要項」と「しおり」で確認できます。その中で、今回の質問のことも基本的な生活に必要なもの、健康上必要なもの、といった要素が含まれていると思います。そこに、「ちょっとオシャレしたい」「カッコいいもん持っていきたい」「バレないならいいか」といった、気持ちが入っていませんか?なんやかんや理由つけてそんな要素が入ったものを選んでいませんか?というところが大事だと思っています。

小学校でも言われたと思いますが、宿泊学習は学校教育活動です。普段の学校での生活のルールが基本、適用されます。ですが、「泊まる」ということは、当然そこにみなさんの普段の生活(食事、お風呂、就寝など)が入ってきます。当たり前のことを言っていますが、そこでの小さな誤解、自分の都合のいいような判断、行動があると、今後の学校生活でのお互いの信頼関係の部分でギクシャクしてしまう、学校生活で不安を感じるといったことにつながっていきます。

これが、一番先生たちが心配していることです。ルールがある理由や自分の行動などがどういうことにつながっているのかをここでちゃんとお伝えし、みんなで考えてもらえたらと思っています。ただし、学級委員さんにもお伝えしていますが、「それどうなんやろ?」「これってオレ的にはええけど?」ということがあれば、放っておかないで、竹島まですぐに聞きに来てくださいね。なるべくすぐに返答します。